

二級河川郷本川 広域河川改修事業

1 郷本川概要

郷本川は、その源を旧和島村笠拔山(標高 202m)に発し、左支川保内川、右支川小島谷川・荒巻川を合流し、旧寺泊町の人工丘陵開削地帯を抜けて、日本海に注ぐ、流域面積 30.78km²、幹川流路延長 12.3km の二級河川である。

2 事業概要

郷本川の河川改修事業は、昭和 63 年度に事業採択されているが、採択以降も、大小あわせて 6 回の市街地浸水被害を受け、抜本的な治水対策を地元より切望されている。

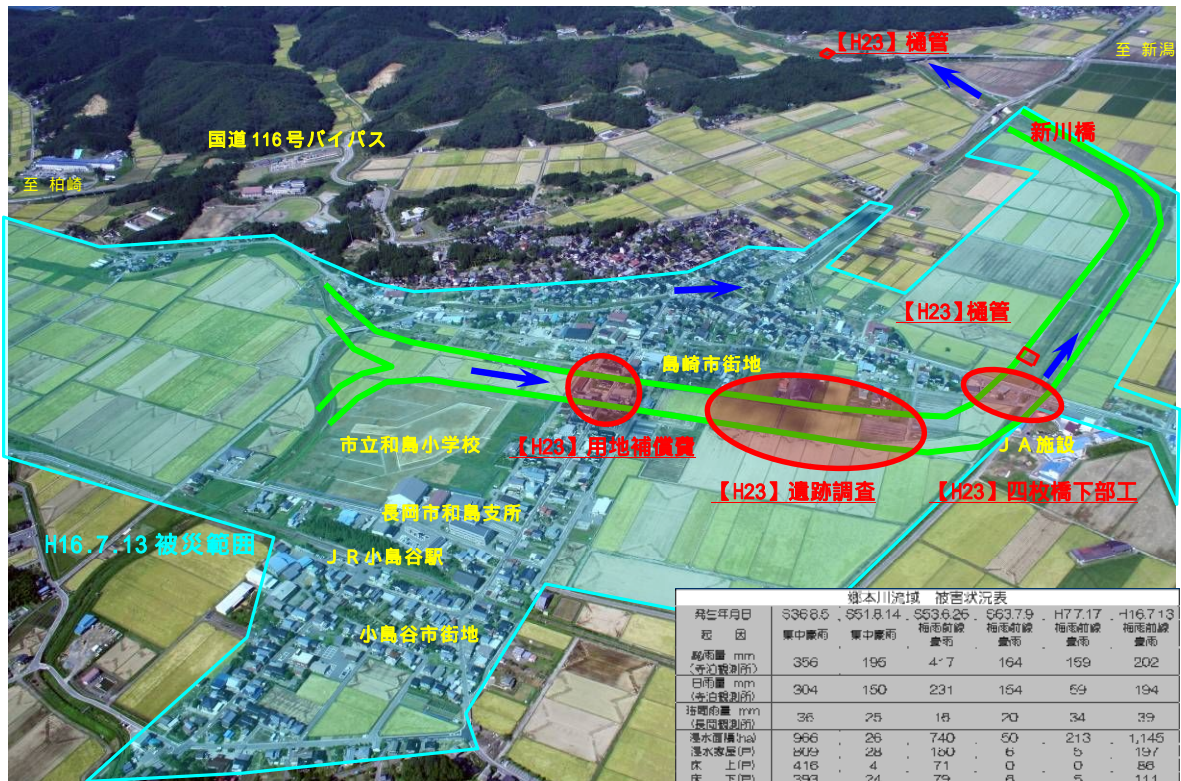
現在、河川整備計画区間 4.6km のうち、下流の志戸橋から、四枚橋下流 100m 付近までの 3.4km は概成した。また、新川橋から上流捷水路区間は、平成 20 年代後半の通水を目指し、工事及び用地・補償を促進している。

< 河川整備計画 (H17.3) > 捷水路延長 L=2,300m

計画規模 Q=180~85m³/s (1/10)

3 平成 23 年度 事業概要 (当初事業費：890 百万)

四枚橋下部工 1 式、樋管工 2 基、遺跡調査 1 式、用地補償費 1 式



河川整備計画概要 (捷水路区間)

